

入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 3 年 7 月 2 1 日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所 管理部門長 神山 孝史

1. 調 達 内 容

- (1) 調達件名及び数量 宮古庁舎海水取水管清掃点検業務 一式
- (2) 調達仕様 入札説明書による。
- (3) 履行期限 令和4年3月31日
- (4) 履行場所 入札説明書による。
- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算し、その入札者による金額を切り捨てた金額（当該金額及び消費税を切り捨てた金額）をもち、消費税に課税事業者希望の金額を、見積もった契約希望の金額を、入札書に記載する。

2. 競 争 参 加 資 格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和1・2・3年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等」の業種「建物管理等各種保守管理」で「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

3. 入 札 説 明 書 等 の 交 付 方 法

- 競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を受けること。
- ① 直接交付
岩手県宮古市岐山4-9-1
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所宮古庁舎
管理部門管理課
電話 0193-63-8121
FAX 0193-64-0134
- ② 郵送による交付
封書に「宮古庁舎海水取水管清掃点検業務入札説明書希望」と記入し、返信用封筒（角2）に140円切手を貼付し、上記①あて郵送のこと。
- ③ メールによる交付
任意書式に「宮古庁舎海水取水管清掃点検業務入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

4. 入 札 説 明 会 の 日 時 及 び 場 所 等

仕様書等に関する質疑がある場合は、令和3年8月13日までに上記3.あてにメール（アドレスは入札説明書に記載）又はファックスにて質疑を行うこと。当日までの質疑を取りまとめ、回答は入札説明書受領者全員に対して行うとともに当該機構のホームページにて公表することにより入札説明会に代える。

なお、当該日以降に質疑が発生した場合も随時受け付け、同様に対応する。ただし、質疑内容に個人に関する情報であって特定の個人を識別し得る記述がある場合及び法人等の財産権等を侵害するおそれのある記述がある場合には、当該箇所を伏せ又は当該質疑を公表せず、質疑者のみに回答することがある。

5. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札の日時及び場所 令和3年8月20日 14時00分
岩手県宮古市崎山4-9-1
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所宮古庁舎 大会議室
- (2) 郵便による入札書の受領期限及び提出場所 令和3年8月20日 12時00分
3. ①に同じ。

6. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除。
- (3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (4) 契約書作成の要否 要。
- (5) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。
- (7) 詳細は入札説明書による。

7. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先
次の①及び②いずれにも該当する契約先
① 当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等※注1として再就職していること
② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること※注2
- なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。※注1 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与えたと認められる者を含む。※注2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。
- (2) 公表する情報
上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。
① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名
② 当機構との間の取引高
③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれか
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当機構に提供していただく情報
① 契約締結日時時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高
- (4) 公表日
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原則として93日以内）

業務仕様書

1. 件名 宮古庁舎海水取水管清掃点検業務
2. 業務目的 本業務は、国立研究開発法人水産研究・教育機構宮古庁舎の海水取水設備の清掃点検を実施し、海水の安定供給機能を維持することを目的とする。
3. 業務場所 岩手県宮古市崎山 4-9-1
国立研究開発法人水産研究・教育機構
宮古庁舎
4. 履行期限 令和4年3月31日
5. 業務内容
海水取水管内の清掃点検
潜水作業により、取水管の着水槽側の付着物除去や清掃を行い、目視観察により腐食劣化および不具合箇所がないか点検を行うこと。
取水管内部の清掃作業はポリピグ工法により、着水槽側から取水口に向けてポリピグ(600A クリスクロス)を圧送して、取水管内の堆積物を排出する。1回の圧送で十分に排出できない場合は2回以上実施し完全に排出する。なお、清掃作業に使用するポリピグは請負業者が用意すること。
取水管先端の清掃点検
潜水作業により、取水管先端及び点検口の付着物除去や清掃を行い、目視観察により腐食劣化及び不具合箇所がないか点検を行うこと。
6. 特記事項
取水管内の清掃作業中に、ポリピグの詰まり事故等が発生した場合には、早急に取水確保を図る必要があるため、当庁舎担当職員と協議するものとする。
本業務の着手に当たり、事前に担当職員と協議のうえ実施時期を決定し作業計画及び作業工程表を提出すること。
本業務完了後に完了報告書及び関連資料を提出すること。
本業務の請負業者は、業務の実施に当たり事前に海上保安庁等の関係機関に届出を行うこと。
7. その他 詳細については担当職員の指示に従うこと。

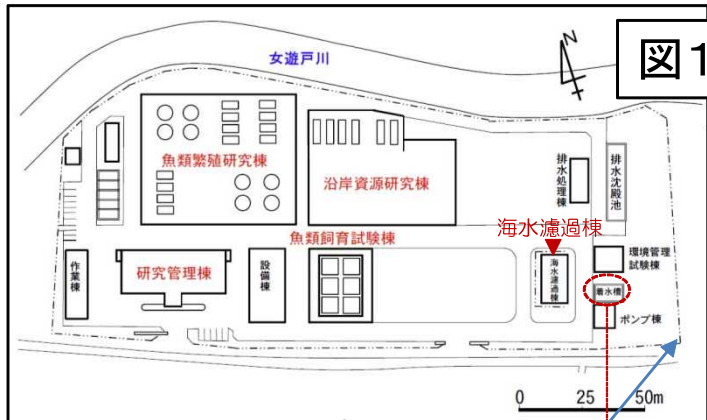
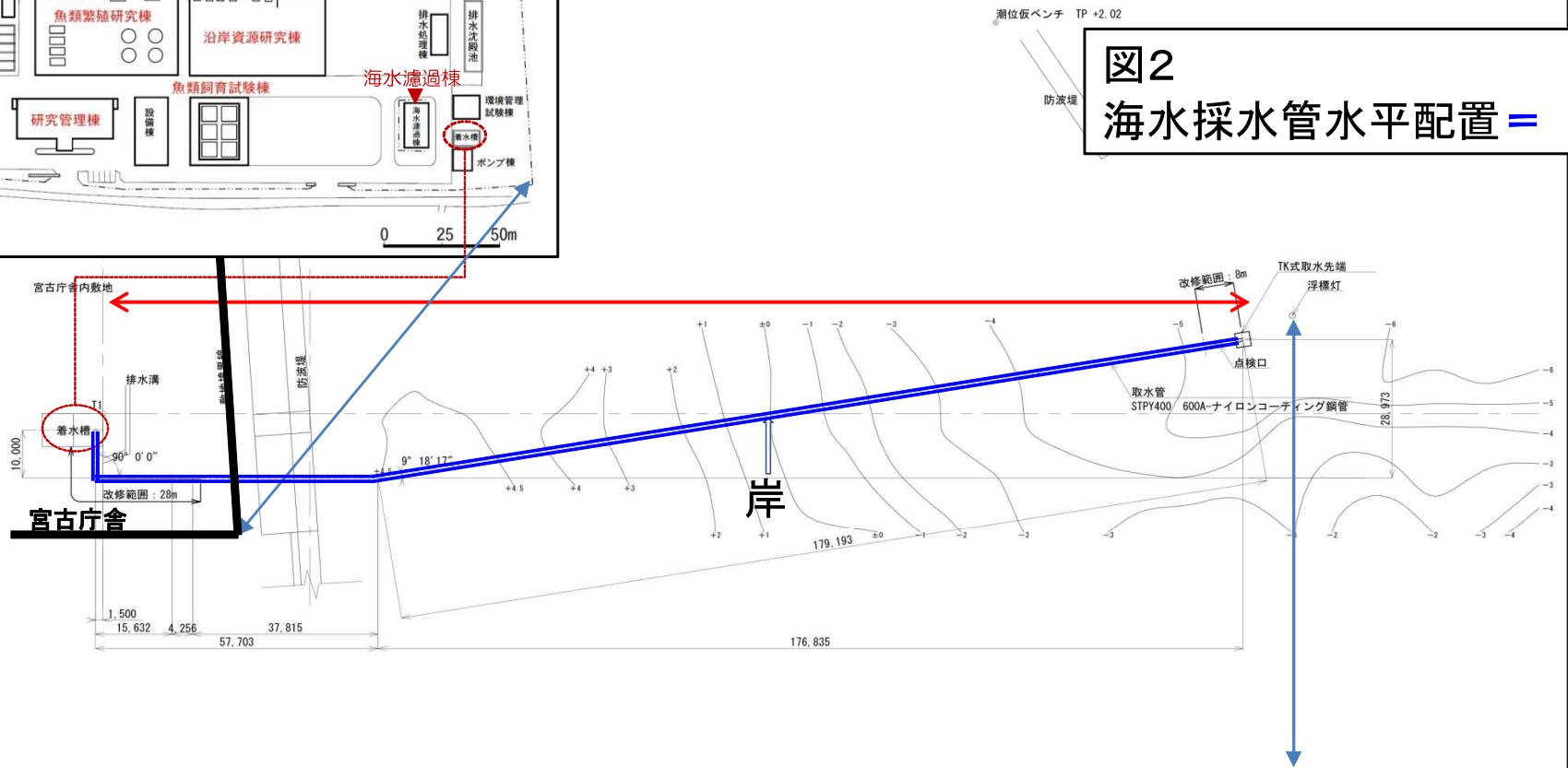


図1 宮古庁舎内施設配置

図2 海水採水管水平配置

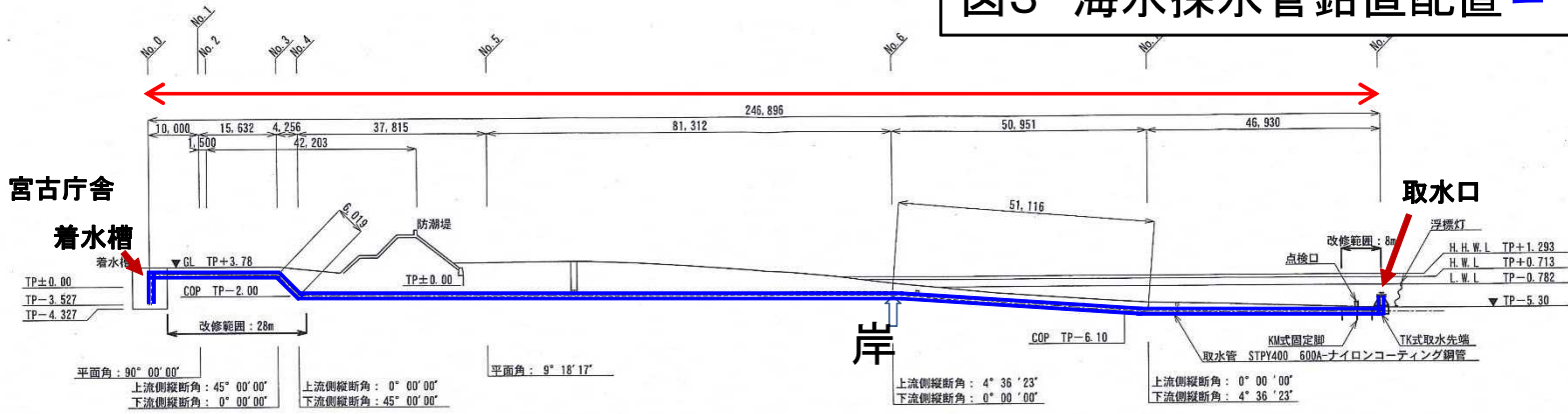


- 取水設備仕様
1. 取水量 300m³/h
 2. 取水管径 600A
 3. 取水口塗装仕様 内外面エポキシ樹脂塗装 3回塗り
 4. 取水管材質 STPY400 600A×t7.9
 5. 取水管塗装仕様 内外面ナイロンコーティング
 6. 継手 600A JIS10Kフランジ及び600Aスタブエンド継手
 7. 継手塗装仕様 内外面ナイロンコーティング
 8. パッキン材質 EPDM
 9. ボルト・ナット・ワッシャー材質 SUS304
 10. 電気防食 防食対象：取水口内外面 取水管外面
防食方法：アルミニウム陽極による流電陽極方式
材質：SS400及びSGP80A
塗装：エポキシ樹脂塗装 3回塗り
 11. 取水管固定脚 既設（ゼニライトファイ 特3型（LB-07B3-P21）、太陽電池LED式、黄光、4秒1閃光）同等品
 12. 浮標灯

注 2011年3月以前のT.P.を採用する。

取水工事	M
1/600	02

図3 海水採水管鉛直配置



測点	区間距離	累積距離	管中心高	地盤高
No. 0	0	0	+ 2.256	+ 3.78
No. 1	10,000	10,000	+ 2.256	+ 3.78
No. 2	1,500	11,500	+ 2.256	+ 3.78
No. 3	14,132	25,632	+ 2.256	+ 3.78
No. 4	4,256	29,888	2,000	+ 3.55
No. 4 (防湖堤上)	23,815	53,703	2,000	+ 10.98
No. 4 (防湖堤上)				(防湖堤上)
No. 4 (防湖堤上)				
No. 5	11,500	65,203	2,000	+ 4.42
No. 5	2,500	67,703	2,000	+ 4.46
No. 5	10,000	77,703	2,000	+ 4.55
No. 5	10,000	87,703	2,000	+ 4.56
No. 5	10,000	97,703	2,000	+ 4.24
No. 5	10,000	107,703	2,000	+ 3.60
No. 5	10,000	117,703	2,000	+ 2.84
No. 5	10,000	127,703	2,000	+ 2.19
No. 5	10,000	137,703	2,000	+ 1.29
No. 6	11,312	149,015	2,000	± 0.00
No. 6	10,000	159,015	2,805	0.92
No. 6	10,000	169,015	3,609	1.88
No. 6	10,000	179,015	4,414	2.70
No. 6	10,000	189,015	5,219	3.34
No. 7	10,951	199,966	6,100	4.00
No. 7	10,000	209,966	6,100	4.29
No. 7	10,000	219,966	6,100	4.59
No. 7	10,000	229,966	6,100	4.87
No. 7	10,000	239,966	6,100	5.13
No. 7	4,430	244,396	6,100	5.30
No. 8	2,500	246,896	6,100	5.30

注 2011年3月以前のT.P.を採用する。